

PDCAチェックシート

実施年度	令和5年度													
事務事業名	クリーンエネルギー設備等支援事業		担当課名 環境衛生課											
【Plan】計画		【Do】実施・実行	【Check】点検・評価											
【Action】処置・改善														
■目的 地球温暖化の防止及び環境保全意識の高揚を図り、環境にやさしいまちづくりを推進するため、クリーンエネルギー設備等を設置しようとする者に対し、補助金を交付する。 ■成果指標(アウトカム・KPI) ※ 【目標値】 ○CO2排出量削減効果 15,000kg 【達成値(R5実績値)】 ○CO2排出量削減効果 15,503kg		■具体的取組 住宅用クリーンエネルギー設備設置費補助金 ①住宅用太陽光発電システム 最大出力1Kw当たり5万円 (上限10万円) ②薪ストーブ 設置経費の10分の1 (上限10万円) ③蓄電システム 設置経費の10分の1 (上限10万円) ④V2H 設置経費の10分の1 (上限10万円) ⑤HEMS 設置経費の4分の1 (上限5万円) ■インプット(投入金額等) 事業費等 住宅用クリーンエネルギー設備設置費補助金 4,048千円 (繰越含む) ■アウトプット(数量等) 実施回数等 ○令和5年度 (繰越含む) <table><tr><td>①住宅用太陽光発電システム</td><td>16件</td></tr><tr><td>②薪ストーブ</td><td>1件</td></tr><tr><td>③蓄電システム</td><td>18件</td></tr><tr><td>④V2H</td><td>2件</td></tr><tr><td>⑤HEMS</td><td>9件</td></tr></table>	①住宅用太陽光発電システム	16件	②薪ストーブ	1件	③蓄電システム	18件	④V2H	2件	⑤HEMS	9件	■成果指標の具体的検証結果 (インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載) 環境省が示す算定方法によると令和5年度において15,503kg-CO2/世帯のCO2排出量削減効果を得た。 ○内訳 ①住宅用太陽光発電システム 16件の交付を行い、14,716kg-CO2/世帯のCO2排出量削減効果を得た。 【計算式】919.8kg-CO2/世帯 ②薪ストーブ 実績なし ③蓄電システム 18件の交付を行った。 ④V2H 2件の交付を行った。 ⑤HEMS 9件の交付を行い、787kg-CO2/世帯のCO2排出量削減効果を得た。 【計算式】87.5kg-CO2/世帯	■検証結果を受けての具体的対応 令和6年度から制度を拡充し、事業効果の向上を図る。 ①対象外としていた自家消費型住宅用太陽光発電システムを補助対象とする拡充を行う。 ②ゼロエネルギーハウス普及促進補助金の新設 ZEHを導入する者に対し、上限20万円を補助する。(発電システムを除く。)
①住宅用太陽光発電システム	16件													
②薪ストーブ	1件													
③蓄電システム	18件													
④V2H	2件													
⑤HEMS	9件													

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。